



unesco

Chair

YNU 横浜国立大学
YOKOHAMA National University

Initiative for Global Arts & Sciences グローバルな学術の共創

横浜国立大学副専攻プログラム

Yokohama National University Undergraduate Sub-major Program

M A B / S D G s

副専攻プログラム

2025年度 履修案内

ユネスコ MAB 計画の理念を学び、国際交流の場で、地域実践に根差した持続可能な社会の在り方に貢献できることを目指すプログラム

横浜国立大学国際戦略推進機構

『MAB/SDGs 副専攻プログラム』の概要

1. プログラムの概要

MAB/SDGs 副専攻プログラムとは、UNESCO の「人間と生物圏（MAB）計画」を活用して、国内外で持続可能な開発目標（SDGs）に即して活躍できる優秀な人材を育成することを目的としたプログラムです。21 世紀を担う学生の皆さんにとって、人々と地球との相互作用を意識し、生物圏内で持続可能な社会をつくりあげるための知的出発点になることが期待されています。

2. 対象学生

本学の正規学部生を対象とします。

3. コース内容と修了要件

持続可能な社会とは何かを意識した上で、専門科目やフィールドワーク、演習等を行い、より実践性の高い知の修得を目指します。指定された選択必修科目を2単位以上、「MAB/SDGs グローバル化演習Ⅰ」、「MAB/SDGs グローバル化演習Ⅱ」を1単位以上履修して新興国等での海外経験を行うこと、環境保全／環境調和型都市／SDGs 基盤科目から4単位以上、これらの科目で合計8単位を揃えることを要件として修了書が授与されます。

修了要件一覧

授業カテゴリー	単位数 (カテゴリー別)	単位数 (合計)
選択必修科目	2 単位以上	8 単位以上
「MAB/SDGs グローバル化演習Ⅰ」 「MAB/SDGs グローバル化演習Ⅱ」 または相当する海外研修※2	1 単位以上	
環境保全／環境調和型都市／SDGs 基盤科目	4 単位以上	

※1 授業科目については、4 ページ以降の「2025 年度開講科目一覧」に記載されている科目が対象となりますが、2024 年度以前に開講された同一名称の科目についても対象になります。

※2 「海外研修」について、学内の相当する授業の履修や、交換留学などの本学以外で修得した単位、単位の出ない研修についても、一定の審査を経て認められれば副専攻単位として扱います（ただし、単位の出ない研修については、MAB/SDGs 副専攻プログラムの修了要件として1単位とみなしますが、本学の科目としての単位認定はありません）。

詳細は2 ページの『2. 「MAB/SDGs グローバル化演習Ⅰ」、「MAB/SDGs グローバル化演習Ⅱ」または相当する海外研修の「相当する海外研修」について』を参照してください。

また、修了要件としては、「海外研修」で認定された場合は1単位とみなします。

履修、申請のながれ

1. 開講科目の履修登録について

①特別な手続は必要ありません。選択必修科目群の科目、環境保全／環境調和型都市／SDGs 基盤科目群の科目のうち、受講を希望する科目を、春学期と秋学期の履修登録期間中に、他の科目と同様にウェブサイト（学務情報システム）から履修登録をしてください。開講される授業科目や時間割コードは、4ページ以降の「2025年度開講科目一覧」でご確認ください。

②「MAB/SDGs グローバル化演習Ⅰ」、「MAB/SDGs グローバル化演習Ⅱ」について

「MAB/SDGs グローバル化演習Ⅰ」、「MAB/SDGs グローバル化演習Ⅱ」の履修を希望する場合は他の科目のようにウェブサイト（学務情報システム）からの履修登録は行わず、授業支援システムに仮登録してください。仮登録された学生に対してオリエンテーションを行います。なお、4年次の最終学期の学生は単位認定が卒業に間に合わない可能性があるため履修できません。

2. 「MAB/SDGs グローバル化演習Ⅰ」、「MAB/SDGs グローバル化演習Ⅱ」または「相当する海外研修」について

①「MAB/SDGs グローバル化演習Ⅰ」、「MAB/SDGs グローバル化演習Ⅱ」については授業科目のシラバスを参照してください。

②本学や海外の大学で単位修得した科目及び海外での単位が出ない学修で学修内容や学修時間が証明できるものを「MAB/SDGs グローバル化演習Ⅰ」、「MAB/SDGs グローバル化演習Ⅱ」相当として、「海外研修」の認定を申請することができます。生物圏保護区(Biosphere Reserve)や国立公園などの自然保護地域での実習に関する学修内容のレポートと発表会（具体的な日程は後日お知らせします）をもとにチェアによる審査を経て認定されます。

なお、「海外研修」の認定申請については、10ページの様式②『「海外研修」認定申請書』及び関係資料※を以下により学務・国際戦略部グローバル推進課国際教育係に提出してください。

春学期に認定を希望される場合：2025年8月19日（火）16時締切

秋学期に認定を希望される場合：2025年2月10日（火）16時締切

※海外での学修及び履修内容を証明できる根拠資料として、海外大学で単位を修得した科目では単位修得証明書と学修内容を証明できる根拠資料、単位を修得していない場合は海外での学修をしたこと及び学修内容・学修時間が分かる根拠資料

②海外渡航に関する注意事項

海外渡航する場合は以下の点に注意してください。

・「MAB/SDGs グローバル化演習Ⅰ」、「MAB/SDGs グローバル化演習Ⅱ」で海外渡航する際には科目担当教員および個別の研修を企画・引率する教員、各学部の研修プログラムで渡航する場合にはプログラム担当教員（または教務担当委員、指導教員）・引率教員と日程や内容について十分に相談した上で、「海外渡航届」を所属学部の教務担当係に提出してください。

・必ず事前に「海外安全講習」を履修して、海外での安全に関する十分な知識を身に付けた上で、プログラム担当者（または教務担当委員）・引率者の指示に従い、参加してください。

・海外渡航は、卒業修得単位数や卒業論文作成、中間試験・期末試験、就職活動との兼ね合い等、問題ないことを十分に検討してください。

・交換留学や「トビタテ留学 JAPAN」については、グローバル推進課留学交流係で様々な相談を受け付けます。また、海外留学のための各種資料もありますので利用して下さい。

・MAB/SDGs 副専攻プログラムは学生の海外体験について責任を負うものではありません。



2. 「修了認定」の申請について

修了要件を満たしたことを確認して、学務・国際戦略部グローバル推進課国際教育係に申請書類を提出してください。

なお、4年次の最終学期の学生については、最終学期に履修している科目も修了要件に入れることができます。

（最終学期分の科目の単位修得ができているかどうかは各学部の教務担当係を通して確認します。）

《申請書類》

①修了認定申請書

本学ウェブサイトから申請書をダウンロードしてください。

https://www.ynu.ac.jp/education/ynu_education/vice_special.html

②成績証明書（コピーでも可）

《2025年度の修了認定の締切》

① 1～3年生および、4年生の最終学期以外の学生

春学期：2025年5月16日（金）16時締切

秋学期：2025年11月14日（金）16時締切

② 4年生の最終学期の学生

春学期：2025年8月19日（火）16時締切

秋学期：2025年11月14日（金）16時締切

2026年2月10日（火）16時締切（4年生秋学期の取得単位を含める場合）

修了要件

選択必修科目：2単位以上

「MAB/SDGs グローバル化演習Ⅰ」、「MAB/SDGs グローバル化演習Ⅱ」または相当する海外研修

：1単位以上

※修了要件としては、海外研修で認定された場合は1単位とみなします。

環境保全／環境調和型都市／SDGs 基盤科目

：4単位以上

合計：8単位以上

2025年度開講科目一覧

2025年度の開講科目は以下のとおりです（提供形態、備考は6、7ページの情報も確認してください）。

開講学期、曜日、時限は変更される場合がありますので、最新の情報については、学務情報システムや掲示板等でご確認ください。

また、単位が卒業単位になるか増加単位になるかは、学部により異なりますので、所属学部の教務担当係で確認してください。

授業 カテゴリ	科目提供 学部	時間割 コード	科目名	担当教員	開講 時期	曜日	時限	提供 形態	備考
選択必修 科目	教育学部	9101121	ESD（持続可能な開発のための教育）入門	松葉口 玲子	秋学期	火	2	A	
	都市科学部	801205Z	MAB計画とSDGs	松田 裕之	春学期	水	4	A	※1
		9102619							※2
「MAB/SDGsグローバル化演習Ⅰ」、 「MAB/SDGsグローバル化演習Ⅱ」または 相当する海外研修	都市科学部	841203Z	MAB/SDGsグローバル化演習Ⅰ	小池 文人	春学期	不定期	-	A	※3、※11
		9102617							※3、※12
	都市科学部	841204Z	MAB/SDGsグローバル化演習Ⅱ	小池 文人	秋学期	不定期	-	A	※3、※11
		9102618							※3、※12
環境保全／ 環境調和型 都市／SDGs 基盤科目	教育学部	7050059	地誌学A	池口 明子	秋学期	月	5	A	
	教育学部	7050050	人文地理学	鈴木 允	秋学期	火	1	B	
	教育学部	7010014	教育人間学	藤井 佳世	春学期	集中	-	B	
	教育学部	7070054	生物学概説Ⅱ	倉田 薫子	第2ターム	金	2	B	
	教育学部	7070055	生物学概説Ⅲ	倉田 薫子	第4ターム	木	2	B	
	教育学部	9102110	くらしの化学	古茂田 朋恵	秋学期	火	4	A	
	教育学部	-	日常の中の物理	-	-	-	-	-	2025年度不開講
	教育学部	7090037	構成工芸実技Ⅰ	原口 健一	春学期	火	4	B	
	教育学部	7100041	学校保健・小児保健（精神保健、学校安全及び救急処置を含む。）	物部 博文	秋学期	火	1	B	
	教育学部	7110029	電気基礎	北川 晃	秋学期	水	2	B	
	教育学部	7070067	地学概説Ⅱ	筆保 弘徳	第1ターム	金	2	B	
	教育学部	7070068	地学概説Ⅲ	河潟 俊吾・筆保 弘徳	第5ターム	木	2	B	
	教育学部	7110019	木材材料学	小林 大介	秋学期	火	1	B	
	教育学部	9102101	おいしさの科学	杉山 久仁子	春学期	木	4	A	
	経済学部	2232102	国際環境経済論	氏川 恵次	春学期	木	3	B	
	経済学部	2342103	中級国際環境経済	氏川 恵次	秋学期	木	3	B	
	経済学部	9101211	地域連携と都市再生B（かながわ地域学）	志村 真紀・池島 祥文・伊集 守直	秋学期	火	2	B	※2
		801203Z							※1
	経済学部	2232103	途上国経済	山崎 圭一	春学期	木	1	B	
	経済学部	2342105	中級途上国経済	山崎 圭一	秋学期	木	1	B	
	経済学部	2232101	比較農業政策	倪 卉	第1ターム	金	3～4	B	
	経済学部	2342101	中級比較農業政策	倪 卉	第2ターム	金	3～4	B	
	経営学部	3001208	企業環境マネジメント論	孫 穎	春学期	火	3	B	
	経営学部	3001210	地域環境マネジメント論	孫 穎	秋学期	火	2	B	
	経営学部	3001512	International Business	グエン アン ハオ	春学期	金	5	B	

授業 カテゴリ	科目提供 学部	時間割 コード	科目名	担当教員	開講 時期	曜日	時限	提供 形態	備考
環境保全／ 環境調和型 都市／SDGs 基盤科目	経営学部	3001310	マクロ会計論	大森 明	秋学期	水	4	B	
	経営学部	3001408	ビジネスゲーム	倉田 久	秋学期	木	1	B	
	経営学部	3001409	情報システムとイノベーション	田名部 元成	春学期	水	3	B	
	経営学部	3001120	ビジネス・エコノミクス	井上 徹	春学期	水	4	B	
	理工学部	6K2213A	材料力学Ⅱ	尾崎 伸吾	春学期	水	1	B	
	理工学部	6K2213B	材料力学Ⅱ	松井 和己	春学期	水	1	B	
	理工学部	6K2201A	流体力学Ⅰ	松井 純	春学期	金	5	B	
	理工学部	6K2201B	流体力学Ⅰ	荒木 拓人	春学期	金	5	B	
	理工学部	9102534	機械工学と社会とのかかわり合い	高藤 圭一郎	春学期	水	4	B	
	理工学部	9102535	機械工学と社会とのかかわり合い	榊田 明宏	春学期	水	1	B	
	理工学部	6L3211Z	電磁物性	向井 剛輝	春学期	金	3	B	
	理工学部	9102544	材料学入門	中尾 航・材料工学EP各教員	春学期	火	3	B	
	理工学部	9102545	材料学入門	中尾 航・材料工学EP各教員	春学期	火	5	B	
	理工学部	9102532	海洋工学と社会	海洋空間のシステムデザインEP各教員	秋学期	月	6	A	
	理工学部	9102533	海洋工学と社会	海洋空間のシステムデザインEP各教員	秋学期	月	7	A	
	理工学部	6Y2202Z	海洋開発概論	西 佳樹	春学期	月	2	B	
	理工学部	601201Z	航空宇宙工学概論	宮路 幸二・樋口 文浩	秋学期	木	1	B	
	理工学部	6C3215Z	触媒化学基礎論	窪田 好浩	春学期	金	3	B	
	理工学部	9102536	物質工学と社会	飯島 一智	春学期	火	5	A	
	理工学部	9102537	物質工学と社会	飯島 一智	春学期	木	4	A	
	理工学部	6X3209Z	エネルギーマネジメント論	本藤 祐樹	春学期	水	4	B	
	理工学部	6H3239Z	分離工学	中村 一穂	春学期	火	3	B	
	理工学部	6X2201A	安全・環境化学	伊里 友一朗・亀屋 隆志	春学期	水	1	B	※4
	理工学部	6X2201B	安全・環境化学	亀屋 隆志・伊里 友一朗	春学期	水	1	B	※4
	理工学部	6B2204Z	植物科学Ⅰ	平塚 和之	春学期	木	4	B	
	理工学部	9102546	数理科学概論	本田 淳史・数理科学EP各教員	秋学期	火	3	A	
	理工学部	6P2203Z	物理科学と先端技術	関谷 隆夫	春学期	月	4	B	
	理工学部	6P3213Z	物理キャリアアップ	一柳 優子	秋学期	金	4	B	
	理工学部	9102501	エネルギーと環境	大槻貴司	春学期	火	3	A	
	理工学部	9102502	エネルギーと環境	大槻貴司	春学期	水	5	A	
	理工学部	6E3221Z	電気エネルギーシステム工学	辻 隆男	春学期	木	2	B	
	理工学部	6E1204Z	電子情報システム概論	辻 隆男	春学期	金	3	B	
	理工学部	9102549	情報工学概論	富井 尚志・情報工学EP各教員	春学期	火	3	A	
	理工学部	9102550	情報工学概論	富井 尚志・情報工学EP各教員	春学期	金	3	A	
	理工学部	613205Z	マルチメディア情報処理	富井 尚志	春学期	金	2	B	
	理工学部	613214Z	機械学習	白川 真一	春学期	水	2	B	
	理工学部	613213Z	情報・物理セキュリティ	佐藤 慎悟	春学期	木	2	B	
	都市科学部	-	国際開発学講義	-	秋学期	-	-	-	2025年度不開講
	都市科学部	811206Z	都市哲学講義	大須賀 史和	秋学期	月	3	B	
	都市科学部	811208Z	都市文化マネジメント講義	小宮 正安	秋学期	木	5	B	
	都市科学部	811209Z	文化人類学講義	松本 尚之	秋学期	木	1	B	
	都市科学部	812206Z	映像社会論講義	カルバントラ・ファビアン	春学期	木	4	B	2024年度以前入学者対象 「映像と政治」Wコード
	都市科学部	812230Z	映像と政治	カルバントラ・ファビアン	春学期	木	4	B	新規開講科目 2025年度以降入学者対象 「映像社会論講義」Wコード
	都市科学部	812209Z	開発人類学講義	藤掛 洋子	春学期	水	2	B	
	都市科学部	812210Z	空間文化論講義	樽沼 範久	秋学期	月	2	B	
	都市科学部	812211Z	現代芸術論講義	平倉 圭	春学期	火	3	B	
	都市科学部	812213Z	現代ポピュラー文化論講義	須川 亜紀子	春学期	水	1	B	
	都市科学部	812217Z	国際政治学講義	鎌原 勇太	春学期	火	1	B	
	都市科学部	812219Z	都市文芸文化論講義	彦江 智弘	春学期	木	3	B	
	都市科学部	812220Z	東アジア近現代史講義	朴 祥美	春学期	水	3	B	

授業 カテゴリ	科目提供 学部	時間割 コード	科目名	担当教員	開講 時期	曜日	時限	提供 形態	備考
環境保全／ 環境調和型 都市／SDGs 基盤科目	都市科学部	812203Z	東アジア都市社会論講義	辻 大和	春学期	金	2	B	
	都市科学部	811205Z	格差社会と社会的包摂講義	中野 佑一	秋学期	金	4	B	
	都市科学部	812204Z	都市政策論講義	齊藤 麻人	春学期	水	2	B	
	都市科学部	812207Z	社会運動論講義	三浦 倫平	第3ターム	集中	－	B	
	都市科学部	822101Z	西洋建築史Ⅰ	守田 正志	第1ターム	水	1	B	※6
	都市科学部	822102Z	西洋建築史Ⅱ	守田 正志	第2ターム	水	1	B	※6
	都市科学部	823103Z	近代建築史A	守田 正志	第1ターム	月	1	B	※7
	都市科学部	822103Z	日本建築史Ⅰ	大野 敏	第4ターム	水	2	B	※8
	都市科学部	822104Z	日本建築史Ⅱ	大野 敏	第5ターム	水	2	B	※8
	都市科学部	823104Z	近代建築史B	大野 敏	第2ターム	月	1	B	※9
	都市科学部	822118Z	都市環境設備計画Ⅰ	吉田 聡	第1ターム	水	2	C	
	都市科学部	822119Z	都市環境設備計画Ⅱ	吉田 聡	第2ターム	水	2	C	
	都市科学部	831105Z	都市基盤安全学入門Ⅰ	各教員	第1ターム	木	2	B	
	都市科学部	831106Z	都市基盤安全学入門Ⅱ	各教員	第2ターム	木	2	B	
	都市科学部	9102611	国土学とグローバル社会Ⅰ	勝地 弘	第1ターム	火	4	A	
	都市科学部	9102612	国土学とグローバル社会Ⅱ	勝地 弘	第2ターム	火	4	A	
	都市科学部	801104Z	生態リスク学入門	松田 裕之	第1ターム	水	5	B	
	都市科学部	842203Z	生態リスクマネジメント事例研究	松田 裕之	春学期	木	2	B	
	都市科学部	9102615	環境をめぐる諸問題Ⅱ	小林剛・他	第5ターム	月	2	A	
	都市科学部	842116Z	環境汚染の科学Ⅰ	小林 剛	第1ターム	金	2	B	
	都市科学部	842117Z	環境汚染の科学Ⅱ	小林 剛	第2ターム	金	2	B	
	都市科学部	841101Z	社会環境リスク共生概論A（都市環境）	稲垣景子・他	第5ターム	木	3	B	
	都市科学部	9102613	環境リスクとつきあうⅠ	中村達夫・他	第1ターム	火	3	A	
	都市科学部	9102616	地球誕生のしくみ	石川 正弘	第1ターム	木	2	A	※10
	都市科学部	841201Z	地球科学	石川 正弘	春学期	木	2	C	
	都市科学部	802108Z	高齢社会とリスクA	安藤 孝敏	第4ターム	水	2	B	
	都市科学部	842103Z	高齢社会とリスクB	安藤 孝敏	第5ターム	水	2	B	
	都市科学部	842122Z	個体群生態学・進化生態学概論Ⅰ	酒井 暁子	第1ターム	金	1	B	
	都市科学部	842138Z	個体群生態学・進化生態学概論Ⅱ	酒井 暁子	第2ターム	金	1	B	
	都市科学部	842123Z	生態系と物質循環Ⅰ	鏡味 麻衣子	第4ターム	火	2	B	
	都市科学部	842143Z	生態系と物質循環Ⅱ	鏡味 麻衣子	第5ターム	火	2	B	
	都市科学部	801105Z	都市生態学	佐々木 雄大	第4ターム	金	2	B	
	都市科学部	842110Z	里地と山地の生態学Ⅰ	佐々木 雄大	第4ターム	月	2	A	
	都市科学部	842111Z	里地と山地の生態学Ⅱ	酒井暁子・他	第5ターム	水	2	B	
	都市科学部	842150Z	保全生態学	佐々木 雄大	第5ターム	月	3	B	
	都市科学部	843111Z	生態系計画学	佐々木雄大	第1ターム	月	2	A	2024年度以前入学対象 「生態データサイエンスⅠ」 Wコード
	都市科学部	843121Z	生態データサイエンスⅠ	佐々木雄大	第1ターム	月	2	A	新規開講科目 2025年度以降入学対象 「生態系計画学」Wコード
	都市科学部	843112Z	生態系設計学	佐々木 雄大	第2ターム	月	2	B	2024年度以前入学対象 「生態データサイエンスⅡ」 Wコード
	都市科学部	843122Z	生態データサイエンスⅡ	佐々木 雄大	第2ターム	月	2	B	新規開講科目 2025年度以降入学対象 「生態系設計学」Wコード
	都市科学部	842112Z	都市・地域経済学Ⅰ	遠藤 聡	第1ターム	火	3	B	
	都市科学部	842113Z	都市・地域経済学Ⅱ	遠藤 聡	第2ターム	火	3	B	
	都市科学部	842108Z	環境法Ⅰ	及川 敬貴	第1ターム	水	2	B	
	都市科学部	842109Z	環境法Ⅱ	及川 敬貴	第4ターム	水	2	B	
	教育推進 (LLS)	9104083	里山でつなぐESD考	倉田 薫子	秋学期	水	3	B	

【提供形態】

A：全員が受講できます。全学教育科目の場合や学部科目の場合があります。

B：所属する教育課程（学科・EP・コースなど）の履修案内に掲載されていない場合の履修許可方法については、所属学部にお問い合わせください。

C : 所属する教育課程の履修案内に掲載されていない場合は履修できません。

なお、いずれの場合も所属する教育課程の履修案内に掲載されていない場合は卒業単位（主専攻の単位）になりません。

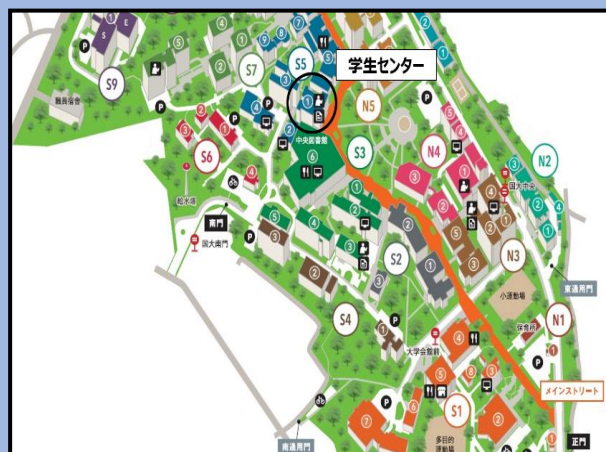
【備考】

- ※1 都市科学部の学生はこの時間割コードを使って履修登録してください。
- ※2 都市科学部以外の学生はこの時間割コードを使って履修登録してください。
- ※3 他のインターンシップ等も個人ごとにも取り組み内容を審査して、「相当する海外研修」として修了要件に含めることができます。
- ※4 他学科からの履修者については人数によっては履修制限を行う可能性があります。
- ※5 この科目は隔年開講となります。
- ※6 「西洋建築史Ⅰ」「西洋建築史Ⅱ」を組で履修してください。なお、この科目を MAB/SDGs 副専攻プログラムの修了要件として申請した場合、「日本建築史Ⅰ」「日本建築史Ⅱ」を修了要件として申請することはできません。
- ※7 「西洋建築史Ⅰ」「西洋建築史Ⅱ」を単位修得していることが履修の条件となります。
- ※8 「日本建築史Ⅰ」「日本建築史Ⅱ」を組で履修してください。なお、この科目を MAB/SDGs 副専攻プログラムの修了要件として申請した場合、「西洋建築史Ⅰ」「西洋建築史Ⅱ」を修了要件として申請することはできません。
- ※9 「日本建築史Ⅰ」「日本建築史Ⅱ」を単位修得していることが履修の条件となります。
- ※10 都市科学部学生は「地球科学」を履修してください。
- ※11 都市科学部環境リスク共生学科の学生はこの時間割コードを使って履修登録してください。なお、「全学教育科目 基礎 自然科学系」としては履修できません。
- ※12 教育学部、経済学部、経営学部、理工学部及び都市科学部都市社会共生学科、建築学科、都市基盤学科の学生はこの時間割コードを使って履修登録してください。

問い合わせ先

MAB/SDGs 副専攻プログラムに係る問い合わせ先は以下のとおりです。

横浜国立大学学務・国際戦略部
グローバル推進課国際教育係（学生センター2F）
〒240-8501
横浜市保土ヶ谷区常盤台79-8
Email : kokusai.kyoiku@ynu.ac.jp
Tel : 045-339-3186
※できるだけ Email でのお問い合わせにご協力ください。



様式① 修了証書申請書

令和 年 月 日

国際戦略推進機構長 殿

修了証書申請書

私は、MAB/SDGs副専攻プログラムにおいて、所定の単位を満たしたので、以下のとおり修了証書を申請します。

氏名		学籍番号	
学部		学科・コース等	
メールアドレス			
授業カテゴリー	科目名・単位数 (下記に科目名・単位数を記入してください。)		
選択必修科目 (2単位以上)	1 単位数：	2 単位数：	
	3 単位数：	4 単位数：	
「MAB/SDGsグローバル化演習I」 「MAB/SDGsグローバル化演習II」 または相当する 海外研修 (1単位以上)	1 単位数：	2 単位数：	
	3 単位数：	4 単位数：	
環境保全／環境 調和型都市／ SDGs基盤科目 (4単位以上)	1 単位数：	2 単位数：	
	3 単位数：	4 単位数：	
	5 単位数：	6 単位数：	

様式② 「海外研修」認定申請書

令和 年 月 日

国際戦略推進機構長 殿

「海外研修」認定申請書

海外での学修について、MAB/SDGs副専攻プログラムの「海外研修」として、認定申請書を以下のとおり提出します。

氏名		学籍番号	
学部		学科・コース等	
メールアドレス			
学修の種類（該当する種類のカタカナに○を囲むこと）	ア. 本学や海外の大学で単位修得した科目 （科目名： ） イ. 海外での単位が出ない学修		
学修内容			
【重要！】生物圏保護区（Biosphere Reserve）や国立公園などの自然保護地域での実習に関する学修内容のレポートもあわせて提出してください。なお、様式は任意ですが、海外での学修及び履修内容を証明できる根拠資料として、海外大学で単位を修得した科目では単位修得証明書と学修内容を証明できる根拠資料、単位を取得していない場合は海外での学修をしたこと及び学修内容・学修時間が分かる根拠資料を添付してください。			
使用言語： 英語 ・ 中国語 ・ 韓国語 ・ その他（ ）語			
学修機関名：			
学修時間数： 時間（詳細は別に添付すること）			